

ボンネットバスの運行について



昭和41年登録のいすゞBXD30型のボンネットバスは1950年代に全盛期を迎えた。

1970年(昭和45年)に製造が中止となり、長きにわたる歴史に幕が引かれ、その後はリヤエンジン等のバスに移行していった。いすゞのボンネットバスは1960年代に入ってから、相当な数が生産され、カーブの続く山道、舗装のしていない道路などに適しておりラブルが少ないことで活躍していた。

午前の部

午後の部

時刻(発)	停留所	時刻(発)	停留所
10:00	JR伊予大洲駅	-	肱川トリムパーク待機
10:20	肱川トリムパーク	13:30	肱川トリムパーク
10:40	如法寺河原(駐車場)	13:50	如法寺河原(駐車場)
10:50	まちの駅あさもや	14:00	まちの駅あさもや
11:10	JR伊予大洲駅	14:20	JR伊予大洲駅
11:30	肱川トリムパーク	14:40	肱川トリムパーク
11:50	如法寺河原(駐車場)	15:00	如法寺河原(駐車場)
12:00	まちの駅あさもや	15:10	まちの駅あさもや
12:20	JR伊予大洲駅	15:20	JR伊予大洲駅

